



平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年7月30日

上場会社名 株式会社 九電工 上場取引所 東 福
 コード番号 1959 URL <http://www.kyudenko.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)橋田 紘一
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員経理部長 (氏名)塩月 輝雄 TEL 092 523 1239
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績 (平成22年4月1日～平成22年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
23年3月期第1四半期	38,387 △11.5	△820 —	△424 —	△350 —
22年3月期第1四半期	43,393 △0.8	760 —	1,042 204.5	299 383.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第1四半期	△4.70	—
22年3月期第1四半期	4.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第1四半期	207,596	89,268	42.6	1,187.43
22年3月期	212,562	90,409	42.1	1,202.57

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 88,366百万円 22年3月期 89,506百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	7.00	—	5.00	12.00
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
第2四半期(累計)	91,650 △6.0	△1,000 —	△250 —	△650 —	△8.73
通 期	231,500 2.5	5,800 6.6	7,000 △0.1	3,000 △26.9	40.31

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他 (詳細は、【添付資料】P.3「2.その他の情報」をご覧ください。)

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

23年3月期1Q	83,005,819株	22年3月期	83,005,819株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

23年3月期1Q	8,587,714株	22年3月期	8,576,638株
----------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

23年3月期1Q	74,424,474株	22年3月期1Q	74,440,917株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考) 平成23年3月期の個別業績予想 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	82,300	△7.1	△1,400	—	△600	—	△800	—	△10.75
通 期	210,000	3.2	4,200	△1.7	5,200	△6.6	2,000	△19.5	26.87

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 参考	8
個別業績の概要	8
5. 補足情報	8
(1) 連結業績の部門別内訳	8
(2) 個別業績の部門別・得意先別内訳	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国の経済は、新興国向けの輸出や耐久消費財などにおいて回復の動きが見られたものの、総じて低迷の域を脱することができず、依然として下振れ懸念を払拭できない状態で推移いたしました。

こうした経済情勢下、建設市場は、引き続いての公共工事の削減や景気低迷による民間設備投資の抑制に加え、企業の海外シフトに向けた国内投資抑制の流れも相俟って、市場縮小の動きに歯止めがかからない中で、建設業界においては、受注・価格競争が更に激しさを増すことになりました。

このような情勢下、当社グループは年度緊急課題に「目標利益の確保」を掲げ、総員営業による営業情報の掘り起こしや技術提案営業の推進、更には工事コストや管理費の削減など、収支両面に亘る取組みに全力を傾注いたしましたものの、当第1四半期会計期間の業績は、次の通りとなりました。

〔連結業績〕

工事受注高	580億 63百万円	(前年同期実績)	578億 28百万円)
売上高	383億 87百万円	(前年同期実績)	433億 93百万円)
営業損失	8億 20百万円	(前年同期実績)	営業利益 7億 60百万円)
経常損失	4億 24百万円	(前年同期実績)	経常利益 10億 42百万円)
四半期純損失	3億 50百万円	(前年同期実績)	四半期純利益 2億 99百万円)

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産合計は、手持工事の進捗に伴い、未成工事支出金は増加しましたが、受取手形・完成工事未収入金等の売掛債権などが減少したことから、前連結会計年度末に比べ、49億65百万円減少し、2,075億96百万円となりました。

負債合計は、手持工事の進捗に伴い、未成工事受入金は増加しましたが、仕入債務の決済による支払手形・工事未払金等や未払法人税等などが減少したことから、前連結会計年度末に比べ、38億25百万円減少し、1,183億27百万円となりました。

純資産合計は、配当金の支払や四半期純損失の計上による利益剰余金の減少に加え、株式市場の下落によりその他有価証券評価差額金が減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ、11億40百万円減少し、892億68百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、建設市場は、内需主導の本格的な景気回復への道筋が描けない中で、縮小の動きが更に強まり、当社グループを取り巻く経営環境は厳しい状況が続くものと予測されます。

このような環境認識の下、当社グループは、本年度の経営の基本的課題を「コア事業分野の基盤強化と成長戦略の確立・実践」と定め、直面する受注環境悪化に対し、地域密着営業の特段の強化、更なるコスト削減への取組みと同時に、持続的な成長を目指す中・長期的な戦略の確立と実践に向けて、当社グループの総力を結集した取組みを展開してまいります。

なお、業績予想につきましては、現在のところ概ね計画どおり推移しており、現時点では前回発表予想（平成22年5月12日）から変更しておりません。

今後業績予想を修正する必要がある際には、速やかにお知らせいたします。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① 簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産の減価償却費については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断については、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

② 特有の会計処理

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

なお、法人税等調整額は「法人税等」に含めて表示しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(会計処理基準に関する事項の変更)

「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号)を適用しております。

なお、これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	17,383	14,474
受取手形・完成工事未収入金等	38,227	51,833
リース債権及びリース投資資産	16,996	17,532
有価証券	833	903
未成工事支出金	23,768	16,685
不動産事業支出金	1,069	1,066
商品	1,023	963
材料貯蔵品	647	607
繰延税金資産	3,306	2,997
その他	2,099	2,309
貸倒引当金	△429	△485
流動資産合計	104,927	108,889
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	30,382	30,372
土地	26,635	26,618
その他(純額)	8,654	8,754
有形固定資産合計	65,673	65,745
無形固定資産		
	1,043	1,074
投資その他の資産		
投資有価証券	21,746	22,541
長期貸付金	462	727
繰延税金資産	10,337	10,100
その他	8,396	8,516
貸倒引当金	△4,991	△5,032
投資その他の資産合計	35,952	36,853
固定資産合計	102,669	103,673
資産合計	207,596	212,562

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	32,838	42,984
短期借入金	12,406	12,890
未払法人税等	196	1,173
未成工事受入金	25,418	16,881
役員賞与引当金	35	135
工事損失引当金	277	207
その他	5,261	5,300
流動負債合計	76,435	79,574
固定負債		
長期借入金	11,855	12,019
長期未払金	1,360	1,461
退職給付引当金	25,636	26,098
役員退職慰労引当金	178	198
その他	2,862	2,801
固定負債合計	41,892	42,579
負債合計	118,327	122,153
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,901	7,901
資本剰余金	7,889	7,889
利益剰余金	76,003	76,725
自己株式	△3,772	△3,766
株主資本合計	88,022	88,750
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	405	820
為替換算調整勘定	△61	△65
評価・換算差額等合計	344	755
少数株主持分	902	902
純資産合計	89,268	90,409
負債純資産合計	207,596	212,562

(2) 四半期連結損益計算書
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高		
完成工事高	40,212	35,383
その他の事業売上高	3,180	3,003
売上高合計	43,393	38,387
売上原価		
完成工事原価	35,680	32,218
その他の事業売上原価	2,694	2,617
売上原価合計	38,375	34,835
売上総利益		
完成工事総利益	4,531	3,165
その他の事業総利益	485	386
売上総利益合計	5,017	3,552
販売費及び一般管理費	4,256	4,373
営業利益又は営業損失(△)	760	△820
営業外収益		
受取利息	19	19
受取配当金	136	156
負ののれん償却額	5	—
持分法による投資利益	—	1
受取賃貸料	87	93
その他	105	155
営業外収益合計	354	426
営業外費用		
支払利息	20	11
持分法による投資損失	38	—
その他	14	19
営業外費用合計	72	30
経常利益又は経常損失(△)	1,042	△424

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
特別利益		
前期損益修正益	51	127
固定資産売却益	2	—
投資有価証券売却益	47	4
その他	—	3
特別利益合計	100	135
特別損失		
前期損益修正損	18	16
固定資産処分損	14	5
投資有価証券評価損	210	77
割増退職金	52	25
その他	3	21
特別損失合計	298	146
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	844	△435
法人税等	532	△90
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△345
少数株主利益	12	4
四半期純利益又は四半期純損失(△)	299	△350

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 参考

個別業績の概要

(百万円未満切捨て)

平成23年3月期第1四半期の個別業績 (平成22年4月1日～平成22年6月30日)

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	34,325	△11.5	△1,062	—	△639	—	△517	—
22年3月期第1四半期	38,785	△1.3	907	135.7	1,266	76.4	521	162.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第1四半期	△6.95	—
22年3月期第1四半期	7.00	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第1四半期	166,058	73,627	44.3	989.13
22年3月期	168,987	74,924	44.3	1,006.40

(注) 参考として開示した個別業績の概要は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

5. 補足情報

(1) 連結業績の部門別内訳

①売上高

期別 部門別	前年同四半期連結累計期間 (21.4～21.6)		当四半期連結累計期間 (22.4～22.6)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	12,717	29.3	13,028	34.0	311	2.4
屋内線工事	19,071	44.0	15,013	39.1	△4,057	△21.3
空調管工事	8,423	19.4	7,341	19.1	△1,082	△12.8
設備工事業計	40,212	92.7	35,383	92.2	△4,828	△12.0
リース事業	1,779	4.1	1,759	4.6	△19	△1.1
その他の事業	1,401	3.2	1,244	3.2	△157	△11.2
合計	43,393	100	38,387	100	△5,005	△11.5

②工事受注高

期別 部門別	前年同四半期連結累計期間 (21.4～21.6)		当四半期連結累計期間 (22.4～22.6)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	12,992	22.5	13,459	23.2	467	3.6
屋内線工事	28,538	49.3	29,676	51.1	1,137	4.0
空調管工事	16,297	28.2	14,927	25.7	△1,369	△8.4
合計	57,828	100	58,063	100	235	0.4

(2) 個別業績の部門別・得意先別内訳

①売上高

期別 部門別	前年同四半期(21.4~21.6)		当四半期(22.4~22.6)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	12,443	32.1	12,758	37.1	314	2.5
屋内線工事	18,497	47.6	14,441	42.1	△4,055	△21.9
空調管工事	7,781	20.1	7,038	20.5	△742	△9.5
計	38,722	99.8	34,238	99.7	△4,483	△11.6
兼業事業売上高	62	0.2	87	0.3	24	39.0
合計	38,785	100	34,325	100	△4,459	△11.5

②工事受注高

期別 部門別	前年同四半期(21.4~21.6)		当四半期(22.4~22.6)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	12,624	22.6	13,069	23.5	444	3.5
屋内線工事	27,811	49.7	28,409	51.1	598	2.2
空調管工事	15,475	27.7	14,095	25.4	△1,380	△8.9
合計	55,911	100	55,573	100	△337	△0.6

③期末手持工事高

期別 部門別	前年同四半期末(21.6)		当四半期末(22.6)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	795	0.6	919	0.8	124	15.6
屋内線工事	79,473	65.9	77,999	64.3	△1,474	△1.9
空調管工事	40,365	33.5	42,278	34.9	1,912	4.7
合計	120,635	100	121,197	100	562	0.5

④得意先別売上高

期別 得意先	前年同四半期(21.4~21.6)		当四半期(22.4~22.6)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力(株)	12,290	31.7	12,664	37.0	373	3.0
一般得意先	26,432	68.3	21,574	63.0	△4,857	△18.4
合計	38,722	100	34,238	100	△4,483	△11.6

⑤得意先別工事受注高

期別 得意先	前年同四半期(21.4~21.6)		当四半期(22.4~22.6)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力(株)	13,441	24.0	13,695	24.6	253	1.9
一般得意先	42,469	76.0	41,878	75.4	△591	△1.4
合計	55,911	100	55,573	100	△337	△0.6